

## 明石高などで募金始まる FOPと闘う山本さんも参加



明石高校の玄関前で寄付を呼び掛ける生徒会役員と山本育海さん＝明石市荷山町

筋肉が骨に変わる難病「進行性骨化性線維異形成症（FOP）」と闘う山本育海さん（23）＝明石市＝

と、難病研究を支援しようと、同市内などの高校で14日、一斉に募金活動が行われた。活動に参加する県内外の14校で月内に集められる寄付金は、京都大iPS細胞研究所（所長・山中伸弥教授）に全額贈られる。

山本さんが明石商業高校3年生だった2015年、名前にちなんで始まった「いぐみ募金」。神戸・阪神間や大阪府の学校にも支援の輪が広がり、今年も山本さんの誕生日の14日を中心に街頭などで募金活動を展開する。

明石高校（同市荷山町）では、山本さんと生徒会役員約10人が手作りの募金箱

とポスターを持ち、登校した生徒に「協力お願いします」

「す」と呼び掛けた。生徒会長の安部杏珠さん（17）は「少しですが、難病で苦しむ人の手助けになれば」。山本さんは「コロナの大変な状況下で活動できるのはありがたい。難病の治療法確立に向けて研究所を応援したい」と話していた。

山本さんが代表を務める「FOP明石」が取り組む「いぐみ募金」も寄付を募っている。振込先は、神戸信用金庫魚住駅前支店、普通0091286、口座名義「エフオーピアカシ」。

（川崎恵莉子）